

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。

【基本的な事項】					・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)、必須記載項目です。																	様式第3号		
カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・山梨えるみん認証取得、障害者雇用を率先、福利厚生などあらゆる雇用条件、差別が無い人事評価制度、体制構築に経営者、経営陣が積極的に関与している。					○			○		○							○			
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する内容を就業規則へ明記している。 ・社員研修eラーニング(Schoo)にてコンプライアンス研修を必修受講している。 ・ハラスメントの相談窓口を社内、社外(弁護士)に設置し、常時掲示板へ掲示している。					○			○									○			
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・独自の時間管理システムを構築し、勤務時間を把握し、時間効率と労働生産性の向上、業務の改善、業務の自動化を推進しております。 ・星取表(多能工)を用いて属人業務、業務過多にならない体制、対応を行っております。 ・RPAを社内にて作成し、単純事務作業の自動化を進めている。									○											
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・日本人社員と同条件の処遇、待遇を行っており、法令に遵守した労働契約を締結している。				○					○		○									
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・安全衛生委員会を月1回実施、産業医による社内巡視を定期的に実施し安全、衛生の向上に努めている。 ・毎月労働協会の安全教育関係の各教育の受講を促進している。			○						○											
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルスチェック実施結果を業務、環境改善へ反映している。 ・半年に1回 全従業員との面談を実施している。 ・社員研修eラーニング(Schoo)にてメンタルヘルス研修を受講			○																	
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・障害者雇用を積極的に実施し、各センター、学校、施設からの研修などの受け入れも実施している。 ・「えるぼし認定」を来年度に申請予定 ・2022年9月1日時点 直接雇用者女性65名、男性55名、障害者雇用8名					○				○		○									
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会				○						○											
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・毎月労働協会主催の各教育、実習受講の促進を行っている。 ・全額会社負担での技能試験、各種資格試験の受験促進を行っている。 ・週1時間 業務として(業務時間内)にて社員研修eラーニング(Schoo)の実施している。					○				○	○										
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・法令を理解し、法令に沿った契約、対応、整備を行っている。									○		○									

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物のルール、責任者を明確にし、現状を把握し、廃棄物の適切な処理、削減を行っている。											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・毎月の電力使用量を見る化し、時系列表を作成し、デマンドの抑制、電力使用量の抑制を行っている。							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・アスエネ(アスゼロ)を活用し、月次で自社の排出炭素量を算出し、削減を進めている。 ・2020年5月に本社工場の電力使用を再生可能エネルギー100%へ切り替えを行っている。							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・当社で使用している化学物質を全て把握し、保管管理を厳格に実施している。 ・各法令に適した措置、対応を行い、環境・業務改善を進め、使用量削減に努めている。			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・2020年5月に本社工場の電力使用を再生可能エネルギー100%へ切り替えを行っている。 ・環境に配慮した材料、生産体制の構築を進めている。						○									○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・水道使用量を時系列で見える化し、設備改善、修繕を実施し削減を進めている。						○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・RJC(宝飾業界の国際基準)を取得し、ホームページ上でも公開している。												○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・本社工場の電力は全て再生可能エネルギー100%を使用している。							○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・都市鉱山の地金を使い、リサイクル地金を用いての生産体制の確立を実施している。												○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・都市鉱山の地金を使い、リサイクル地金を用いての生産体制の確立を実施している。						○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・社員研修eラーニング(Schoo)にてコンプライアンス研修を必修受講 ・内部監査室における業務監査を行い、経営陣、取締役会、監査等委員会へ報告をしている。																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・社員研修eラーニング(Schoo)にてコンプライアンス研修を必修受講 ・内部監査室における業務監査を行い、経営陣、取締役会、監査等委員会へ報告をしている。																○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・特許出願、商標権申請の実施、管理を社内で行っている。 ・特許侵害の調査、パトロールを実施している。									○	○							
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・個人情報保護規程を整備し、周知徹底している。																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	・原材料調達先を把握し、紛争鉱物の排除を確認している。																○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・製品の低アレルギー化を進めている。 ・全ての原材料のX線検査、ダイヤモンドは全数ダイヤモンドチェッカーによる検査実施を行っている。			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・全ての原材料のX線検査、ダイヤモンドは全数ダイヤモンドチェッカーによる検査実施を行っている。 ・適時全社員会議を実施し、情報、方針、対策の共有を行っている。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	環境、環境	・都市鉱山由来の地金だけを使用しての製品の量産体制を確立している。						○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・どんな時でも(アレルギーをお持ちの方でも、スポーツ中でも、仕事中でも、子育て中でも)安心して使用できるジュエリーの開発を進めている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・地域に与える影響を把握し、事業活動を行っている。			○						○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・Cocoroプロジェクトへの参加 ・ピンクリボン募金(自販機の設置、活動への寄付)			○								○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・週1時間、業務として(業務時間内)にて社員研修eラーニング(Schoo)にてコンプライアンス研修を必修としている。 ・定期に全社員会議を実施し、周知徹底している。																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・定期に全社員会議を実施し、周知徹底している。 ・社員に対してSDGsカードゲームを実施している。								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・内部通報規程が整備されており、相談窓口も社内、外部に設置されている。周知するために常時掲示板へ掲示している。																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・専門部署は無いが管理部が責任部署して、経営会議でも議題となっている。																○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・内部監査業務において、業務、法令、規程、ルール遵守が監査項目となっており、経営層、取締役へ報告されている。																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○		○		○			○	

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済									○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】